

## 1.法人理念

社会福祉法人昭友会は、高齢者・障害者の尊厳を保ち、一人ひとりの個性を尊重して、愛情豊かで丁寧な福祉サービスを行う。地域社会と共存し、日常生活を通して理想的な高齢者・障害者の福祉に貢献する。

- 地域の福祉の中核となる法人を目指す
- 愛情豊かで丁寧な福祉サービスを行う
- ご利用者様には敬老の精神で、ご家族には誠を尽くし信頼を得る
- 全ての職員が利用者様の目線に立った介護サービスを提供する
- 全ての職員が絶えず自己研鑽に努め昭友会の発展に寄与する
- 他の介護サービス事業者の信頼と尊敬を得られる事業所作りを目指す

## 2.基本方針

1. 誰に対しても笑顔で敬意をもって接し、誰からも信頼され、地域に永く必要とされる施設を目指します。
2. 一人ひとりの声を大切にし、常に利用者の立場にたったサービスの提供に努めます。
3. いつまでも「自分らしく」生活していただけるように支援していくことを私たちの誇りとします。
4. 職員一人ひとりが学ぶ心を常に持ち専門性の向上に努めます。

### 【地域活動の参加とサービスの充実化】

地域活動への参加へ特に力を入れていく。

利用者が住む地域の祭りなどのイベントの参加等。

レクリエーション等に力を入れていき QOL の向上にも努めていく。

### 【サテライトとの協力体制】

訪問、宿泊においては本体職員もサービス対象となる為、情報共有を図りながらサービス向上に努めていく。

### 【営業活動について】

包括支援センターや病院を中心に事業所営業に回るようにする。

サテライト（北方）、津島かがやきと協力し、問い合わせの利用者を基本的に断らないように支援する。事業所3か所のエリアを決め、効率よく支援できる体制をつくる。

グループ内の施設入居にも協力して対応していく。

### 【退職しない職場づくり】

パワーハラスメント、セクシャルハラスメントのない職場を目指し、働きやすい職場環境の構築とスキルの高い職員の育成に努める。全員が同じケアが行えるように各マニュアル、ルール決めを統一し安定した職場環境を構築する。

## 3.年間稼働率 令和2年度 年間稼働率目標 96%

#### 4. 各部門の目標と行動

##### ○介護

###### <目標>

- ・ご利用者様一人一人に寄り添い、穏やかに生活できる支援と環境づくりに努める。

###### <行動>

- ・地域との交流を積極的に行い、住み慣れた地域で長く生活ができるよう支援します。
- ・ニーズや状態に合わせたケアを臨機応変に行います。
- ・優しい介護で安心、安全に過ごせるよう支援します。

##### ○看護

###### <目標>

- ・ご利用者様が健康で安心した日常生活が送れるような看護サービスを提供します。

###### <行動>

- ・ご利用者様一人ひとりの健康管理に留意します。
- ・ご利用者様一人ひとりの体調の把握に努め、適切な援助を行います。
- ・必要時には介護職員への教育・指導を行います。
- ・職員自身の健康管理に努めます。
- ・医師または協力病院との連携を図ります。

##### ○介護支援計画

###### <目標>

- ・ご利用者様、ご家族が望むその人らしい生活ができるよう相談援助や支援を行います。

###### <行動>

- ・ご利用者様一人ひとりの目線や人生の歩幅に寄り添い、前向きな生活プランを実践できるよう努めます。
- ・日々の変化に迅速に対応をして、その方に合ったサービスを柔軟に組み合わせプランの構築をしていく。

##### ○管理者

###### <目標>

- ・法人理念・基本方針・職員倫理の浸透を行います。
- ・利用者様が安心して生活ができるよう支援をします。

###### <行動>

- ・各部門の目標と行動を把握し、実践に努め利用者の接遇の向上を図ります。
- ・委員会活動が有意義に活動できるように努めます。
- ・地域に根ざした福祉施設を目指します。
- ・介護職員と情報共有を密に取り、状態の変化にも早急に対応しケアを行います。
- ・研修を充実させ、介護職員が働きやすい職場を構築します。

## 5.人材育成

### 基本方針

職員のやりがいやスキルアップの向上を目指し質の高い介護サービスを提供できるような人材育成に努める。

### 研修計画（基本方針の具体化）

実施月	実施内容
4月	身体拘束について
5月	ハラスメントについて
6月	高齢者虐待について（定義）
7月	高齢者虐待について（チェックリスト）
8月	食中毒の三原則
9月	プライバシー保護について
10月	インフルエンザの対策について
11月	非常災害について
12月	車の運転マナーについて
1月	腰痛予防トレーニングについて
2月	認知症について
3月	利用者の緊急時対応について

## 6.年間行事

月	行事	予算	備考
4月	花見・外食企画	9,000円	
5月	園芸作り	5,000円	
6月	ドライブ	1,000円	
7月	外食企画	9,000円	
8月	夏祭りバーベキュー	30,000円	特養、サテライト合同
9月	敬老会	10,000円	特養合同
10月	外食企画	9,000円	
11月	紅葉狩り	1,000円	
12月	クリスマス会	3,000円	
1月	外食企画	9,000円	
2月	節分会	4,000円	
3月	ひな祭り	4,000円	
合計		94,000円	

## 7.各委員会活動

委員会	担当	開催頻度	通常の役割
感染対策委員会	看護師	毎月	感染予防対策の監督、指導 早期発見と拡大防止策
事故防止委員会	早見・川西	毎月	事故、ヒヤリハット報告の情報の収集 防止策を検討、指導
身体拘束委員会（虐待防止）			
苦情処理	宮木	毎月	苦情の検討、具体的対策の実施

## 8.会議

	①開催頻度	②通常の役割
職員会議	毎月一回	業務、利用者の処遇、カンファレンスの実施
責任者会議	毎月一回	委員会報告、研修報告、ユニット報告、事務連絡、 運営に関する意見交換等
委員会	毎月一回 必要時	各委員会の報告、検討。職員会議に合わせて実施。
運営推進会議	二か月に一回 程度	利用者のご家族、地域町内会長・民生委員等との報告・意見交換

## 9.防災（消防訓練の年間計画）

### 基本方針

1. 災害発生時は入居者、利用者の安全を最優先とする。
2. 火災が発生しないよう細心の注意を怠らない。
3. 防災訓練を定期的実施し、夜間災害を想定した訓練も実地する。
4. 災害発生に備え、連絡網の整備を図る。
5. 災害発生に備え避難経路の確保、消火設備の取り扱い等、日頃より注意を怠らない。
6. 新たに採用した職員に関しては災害発生時の対応について研修を行う。
7. 災害時には地域の一時避難所、また福祉避難所としての役割、防災意識を高める為に防災教育を行う。

### 年間防災訓練計画

実施月	実施訓練内容
9月	夜間想定避難誘導訓練 消火訓練（通報訓練）（初期消火訓練）
3月	日中想定避難誘導訓練 消火訓練（通報訓練）（初期消火訓練）

## 10.環境美化

### 基本方針

快適で清潔な生活環境を提供できるように努めます。

### 環境美化計画（基本方針の具体化）

実施月	実施内容
毎週	居室の整理整頓、掃除、シーツ交換
毎日	ホール、トイレ、手摺の清掃、消毒
適時	施設内、外の植物の育成

## 11.地域活動

### 基本方針

地域の方々の信頼構築に努めます。

### 地域活動計画（基本方針の具体化）

実施月	実施内容
4月29日	総神社宮 春季例大祭（神輿渡御、獅子舞）
毎月2回	岡山市認知症カフェ事業 おかやまオレンジカフェ「ぼかぼか」
偶数月	介護予防教室
5月10月	町内会掃除
毎月	施設周辺美化活動
6月	いこいマルシェ

福祉避難所、災害時の一時的避難所の利用

地域交流スペースの利用